

【経営理念】 ミッション（使命）：コミュニティ・スクールを核に，郷土愛・地域参画・地域貢献を意識した「資質・能力」の育成を図り“魅力ある学校づくり”を実現させ，地域（保護者）の期待に応える。 学校教育目標：一人一人の個性を輝かせ，主体的に学ぶ子供の育成 ～ つながる・挑む・考動する ～	達成度	達成値	評価	A≥100	80>C≥60
		____×100 目標値		100>B≥80	60>D

	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標 （目標値）	10月	評価	結果と課題の説明	改善計画
				達成値			
確かな学力の育成	基礎学力の向上	・ICTの活用，個別学習の取組，各種調査の分析をもとに，単元テスト，公的学力検査における正答率向上を図る。 ・各学級の学習課題に応じた課題に取り組ませ活用問題の正答率向上を図る。	・単元テスト平均値 80%以上達成の児童 80%以上 ・公的学力検査における活用力全科目全国平均以上	116.25 1月実施	A 未	○一人一人の学力の実態に応じた支援を行うため，タブレットドリルを活用したり，今年度から月曜日と水曜日に全校学習タイム（ぐんぐんタイム）を設けたりした。児童の個別の学力の課題を複数の職員で把握し，個に応じた指導にあたる事ができている。 【単元テスト平均値 80%以上の児童が 93%】	・引き続き，全校学習タイムでの組織的な指導を行い，個々の児童に学習内容の定着が図れるようきめ細かな支援を行う。 ・2学期から指導者の授業力向上のための取組として，「授業交流会」を実施している。今後もよい点や改善点を交流し合うとともに，教材研究を深めていけるよう研修を充実させていく。
	育成すべき資質・能力の向上 「主体性」 「協調性」 「コミュニケーション能力」	・生活科・総合的な学習の時間を核として，思考力・表現力の育成に重点を置き，深い学びを引き出す授業づくりに取り組む。 ・表現力を高めるために，説明する機会を意識した学習を行い，発信力を身に付ける。	・「資質・能力」児童意識調査，外部アンケートによる肯定的評価 80%以上 ・学習したことを発表する場を各学年 2 回以上設定（参観日，発表朝会，ICT の活用等）	児童アンケート 122 外部アンケート 113.5 発表（未実施）	A 未	○児童意識調査，保護者・地域アンケート共に，主体性及び協調性は肯定的評価の割合が高かった。 【児童アンケート結果】 ① 授業中，友達の話をつかろうとして聞いていますか・友達と話し合う時，自分の考えと比べながら，友達の話聞いていますか 【肯定的回答…93%】 ② 授業中，友達がわかるように話をしようとしていますか・友達と話し合う時，自分の考えを言葉で伝えることができますか。【肯定的回答…100%】 ③ わからない問題は，友達といっしょに考えていますか。・一人では解決が難しい問題を解決するために，友達と協力していますか。【肯定的回答…100%】 ●しかし，コミュニケーション能力においては，表現力について課題がある。 【保護者・地域アンケート結果より】 ① 自分の考えや意見を伝える 【肯定的評価…95%】 ② 発表するときの声は適切か 【肯定的評価…82.6%】 ③ 聞く態度はよいか 【肯定的評価…95%】 少人数のため，声をそれほど出さなくても相手に伝わるので，児童の中にそれほど課題意識はないのかもしれない。	・授業や学校行事など，学習したことを発表する場を活用し，相手意識をもって自分の考えや思いを伝える機会を意識して設定していく。 ・一人一人の個性が輝く場や一人一人が主役の場を設定し，そこで自分を表現することで自信をもたせていく。 ・「みんなちがってみんないい」の雰囲気を大切にし，安心して自分が出せる学校集団づくりをしていく。
豊かな心の育成	自己効力感の向上 「自分ならできる」 「きっとできる」	・地域課題解決をテーマにした探究学習への取組を通して，人とつながり，社会参画を通して自己肯定感の向上を図る。 ・作品応募，各種大会参加を積極的に行い，挑戦することで自己効力感を身に付ける。	・児童アンケートの「自己効力感」「自己肯定感」に関する項目において，肯定的な回答をした児童の割合 90%以上	児童アンケート 88.9	B	○地域課題解決をテーマにした探究学習に取り組んだり，陸上競技大会や子ども図書館司書講座への参加，各種作品応募へ挑戦した。そのことが，児童アンケートの「自分には，よいところがあると思いますか」という項目において，肯定的な回答につながっていると思われる。 【肯定的な回答…80%】 ●否定的な回答をしている児童が 20%おり，自信につがっていないことが課題である。	・引き続き地域課題解決をテーマにした探究学習に取り組み，「自分は地域に貢献できた」という気持ちをもたせる。また，音楽交流会，ふれ愛まつり，校内マラソン大会，スプリングライブなど，目標をもって一人一人の個性が発揮できる場面を設定し，「自己効力感」「自己肯定感」の向上を図る。
	自己指導能力の育成 「自ら考え，判断し，行動する能力」	・児童会活動を活性化し，学校生活における課題発見・解決力を身に付ける。 ・「なりたい自分」を設定することで，目標を意識して生活し，成長を実感できるようにする。	・児童アンケートの「自己指導能力」に関する項目において，肯定的な回答をした児童の割合 90%以上	児童アンケート 111	A	○児童会執行部が呼びかけ，毎日自分の行動を振り返る等，生活目標を意識して生活することを通して，児童アンケートで，「『なりたい自分』に向けて目標を決め，一生懸命がんばっていますか」という項目において，肯定的評価が 100%であった。 ●様々なことに前向きに取り組んでいる姿が見られるが，目標設定が低い児童や自己評価が甘い児童もいる。	・学習活動や学校行事において，育成したい「資質・能力」をもとに発達段階や個に応じた「なりたい自分」の姿や目標を設定し，取り組ませる。 ・自己の姿について振り返る場を適宜設定し，他者評価も踏まえて，到達状況に合わせてより高い目標に更新していく。
健やかな体	基本的生活習慣の充実	・中学校と連携し，テレビ・ゲーム等の視聴時間減少を目指す。 ・栄養教諭と連携した食育指導を行い食の大切さへの理解を図る。	・3点固定が定着した児童の割合 80%以上 ・メディアコントロール実施による達成率 80%以上	児童アンケート 88.0	B	○1 回目の生活づくり週間のアンケートの結果について，目標を達成した児童は，就寝時刻 84%（9 時～10 時までに就寝した割合），起床時刻 87%（6 時～7 時までに起床した割合），朝ごはん 93%の結果となった。昨年の達成度は，84.6%であったが，今年度は，3.4%向上した。また，アンケートの結果について，保健だよりで保護者に周知できたことで，継続的に家庭においても協力的に取り組んでいただいている。	・3 学期に PTA 研修会を開催し，講師を招聘して，「睡眠のメカニズム」や「睡眠時間と学力・体力の関係について」の研修を予定している。 ・今後，より一層メディア機器の利用時間や利用内容等，自分でコントロールする力が求められるため，継続して健康面、メディアコントロールの両面から指導が必要である。

	体力・運動能力の向上	・体育科授業の工夫と，業間体育の継続により運動能力向上を図る。 ・新体力テストにおいて課題のある2項目についての重点的な取組を通して，体力の向上を図る。	・体力・運動能力調査において，県平均を上回った児童の割合 80%以上	新体力テスト 108	A	○体育祭や陸上大会に向けた練習に複数学年で取り組んだ。運動のポイントを確認したり，他の児童の動きを参考にしたり，アドバイスをし合ったりすることで，運動能力の向上につながっている。新体力テストの結果は，概ね良好な結果である。【良好である児童・・・87% 15人中13人】 ●「長座体前屈」と「握力」が，他の項目よりも低い傾向にある。	・今年度の新体力テストの結果から，「長座体前屈」と「握力」の2項目に絞って，重点的に取り組む。体育科授業の準備運動や業間運動で継続的に取り組んでいく。
信頼される学校	学校の説明責任の遂行と情報の開示	・マスメディアの活用や学校便り・小中一貫だより，コミュニティ・スクール広報誌等の定期発行，アンケートによる学校満足度の向上を図る。	・学校評価アンケートの情報公開における肯定的評価 90%以上 ・H Pや通信等でC. Sに係る取組を毎月発信	111 155.5	A A	○本年度の学校の取組について保護者や地域の方々に理解し，協力していただけるよう，学校行事や地域行事などの機会や学校だより，ともえ 2040などで，発信・説明をするように意識した。 【学校評価アンケートの情報公開における肯定的評価 100%】	・学校教育の情報を発信する方法としてホームページを開設しているが，内容がまだまだ充実していない。保護者・地域の方々はもちろんのこと河内地域以外の方々にも河内小学校を知っていただけるよう，ホームページの充実を図っていきたい。
	地域から学校への満足度・信頼度の向上	・「みよし学園コミュニティ・スクール」を核に，地域とビジョンを共有し「育みたい資質・能力」の育成を図る。	・学校への保護者，地域アンケートの肯定的評価 90%以上 ・保護者，地域関係者の学校支援活動参加数	109.3	A	○コミュニティ・スクールがスタートし，様々な行事や総合的な学習の時間の授業などで，ゲストティーチャーとして学習活動に関わっていただくなど，保護者や地域の方の参加がますます充実してきた。また，地域課題解決をテーマにした「探究学習」は地域の方々との連携を密にとりなが進めており，学校と地域との関係がさらに深まってきている。 【学校への保護者，地域アンケートの肯定的評価 100%】	・協力していただく保護者・地域の方に，その学習活動で児童に育みたい資質・能力を丁寧の説明し，活動の目的を共有することで，目標達成に向けた活動や指導の充実を図っていく。

※学校評価者指標 （一つに○） A：たいへんよい B：概ねよい C：改善の必要がある